・・・荘川町の課題とその解決に向けた取り組み・・・

つながるんるん広場

＜つながるんるん広場を開催するまでの経緯＞

私達は荘川にずうっと住み続けたい。どうせ暮らすなら楽しく暮らしたい
楽しく暮らすためには何が必要なんだろう？
荘川は高齢化率が年々高くなるから、高齢者が抱える課題を出してみよう。

＜高齢者が抱える課題＞

・高齢者になると車の免許を返納する
　→買い物に行けない、病院受診ができない、友達に会いに行けない
・雪が多く半年は寒い
　→雪かきや雪下ろしができない、ストーブの灯油入れが大変、雪囲いができない
・その他
　→家の周りの草刈りができない、ゴミ出しが大変、布団干しができない

＜今私達にできる事＞

・買い物については、以前から荘川地域の課題として取り上げられている。そんな中JAのAコープが閉店した。地域にとってはAコープも大切な買い物の場であった。
・Aコープの跡地を利用して買い物ができる環境を作ろう。そして買い物に来た人たちがお茶タイムをしながら久しぶりの友とのおしゃべりの場を設定しよう。

＜つながるんるん広場にかける思い＞

・人と人がつながる、地域がつながる、地域と学校（保育園）がつながる、この広場を通して様々な地域課題対策に繋がっていけばいい
・みんながこの広場に来てるんるん♪とした思いで帰ってくれるといい
・この広場は、スタッフも来所者もみんなが役割を持ったオールスタッフである。
（広場を準備する人、広場に来所する人、広場に対して要望を言ってくれる人、・・様々な立場の役割があるから開催でき、継続できていく）

＜5月～11月までの状況＞　月1回開催

・毎回100人前後の来所者がある。
・9月からローソンの移動販売車が加わる（広場を開催している情報を聞き販売申し込みあり）
・10月は、荘川中3年生がそば粉を使った大福を試食で提供し、地域の方々と交流。

今後の展望

地域と子ども達とつながった「つながるんるん広場」にできたらいいなあ。
小中学生の皆さん、地域の人達と一緒に何かやってみませんか？